



名古屋大須ロータリークラブ

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

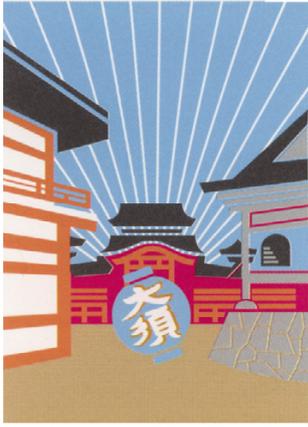
THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

No.1058

<本年度クラブ会長方針>

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1251回例会

ロータリー理解推進月間
職場例会

中高生Rハローワーク
平成22年1月23日(土)
於 榎山女子園

出席計算数 会員 61名
49名中22名出席
出席率 44・90%
前々回出席率 98・21%

ロータリー

「四つのテスト」
指揮者 前田 隆久

ゲスト

榎山女子園中学校
教頭 仲本 貴子さん
元米山記念奨学生 徐 冬梅さん

ニコボックス

榎山女子園様
お世話になります。

内藤 明
近藤宏一郎
吉田 明夫
横内 恭
鬼頭 茂成・前田 隆久
まだまだ寒さが続きます。風邪に注意しましょう。大原 敏正
渡辺観永さん、加藤巴千彦さん、



会長挨拶

会長 内藤 明

皆さん今日は。一年で一番寒い時期ですので風邪やインフルエンザに注意して下さい。

今日は職業奉仕委員会の担当で、ここ榎山女子園で職場例会を開催させて頂きます。榎山女子園の担当の先生方及び関係者の方々にクラブを代表してお礼申し上げます。又2月13日(土)にも再び「ロータリー榎山ハローワーク」でお世話話になる予定です。宜しくお願致します。

今年度大澤力バナーは「職業奉仕がロータリーの基盤」とスローガン掲げています。そしてロータリーの奉仕活動から職業奉仕を取り去れば、普通の奉仕団体と何らかわらなくなってしまうとまで言っています。私共は大澤力バナーの意を受け、職業奉仕活動を強化せねばなりません。

その為にも本日の職場例会をチャンスとして、日頃接する事が少ない現在の中学生高校生がどのような環境で育まれ、社会に何を期待しているか等を見聞する良い機会としたいと思います。又先ほど学内見学ツアーをして参りまして私達が在学していた当時と比べ、

今日は大変ご苦労様です。

春日井和良
榎山へようこそ。職業奉仕委員会



色々な思いがありました。先生方本日に本日はありがとうございました。

卓話

「榎山の建学精神と現状について」

榎山女子園中学校

教頭 仲本 貴子さん



1 榎山女子園の歴史と概要
榎山女子園は1905年に創立され、105年目を迎える幼稚

園から大学院まで在籍数8000余名の女子総合学園です。「人間になろう」の教育理念のもとに、創造性・探究心・生きる力を育てます。現在、大学は生活科学・国際コミュニケーション・人間関係・文化情報・現代マネジメント・教育・看護(2010年4月開設)の女子大では最大の7学部を持っています。就職率は全国トップクラスで、地元貢献できる女性を多く輩出し、高い評価を得ています。

2 中高の教育の特長

受験教育にとらわれず心と体を頭を丁寧に育て上げていくために、中高一貫校としての教育環境を整えています。図書館を学習センターとし調べまめ発表する授業が多く、じっくりと考える力を育てます。文化祭の取り組みの中では豊かな表現力を培っています。クラブや行事を大切に、人と協力して物事を創り上げ、成し遂げていく力を育てます。女子だけの環境の中で、相手の気持ちを推し

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU
今、地球の水が危ない!
2010.2.18まで
あと21日

測り、理解していくきめ細かなコミュニケーション能力が育ちます。現在、十代の若者は、人との関係性を作るのが苦手だったり、他人に無関心で自己の狭い世界に閉じこもりがちだったり人と人間関係が弱くなってきています。しかし、相山では、日頃の学習やクラブ・行事を通して、常に人と関わり、生きる力を育てています。100年以上も変わらない相山の教育理念ですが、このような現代にこそ求められているものではないでしょうか。

3 今後の展開

PISAの結果では、学習能力において男女の差はほとんどありませんが、心理面では、男女差がはっきりしています。女性は不安が強いため、常に承認を必要とし、公平性に敏感です。そのような女性の心理を踏まえた指導法が必要なのですが、共学校では、男子向きの指導法が取られているため、女子の能力を十分に伸ばしきれていない面がどうしても生じます。また、女性の特性を活かすため、



本校が裁縫学校から開設したように、今後も丁寧で確かな技術力をつけることが必要でしょう。そのために、体験を重視した教科の取り組みをさらに充実していく必要があります。

今後は、女子教育をさらに追求し、高いコミュニケーション力と確かな技術を備えた女性を育ていくことを目指します。

年男年頭所見 (1月14日例会)

年頭所見 神野 邦利

年男の年頭に当たり一言抱負を述べさせていただきます。

昨年よりの世の中は大変な状態になっております。又、私の会社に於いても社員が45歳の若年で年末に突然死しました。昨日までなんかに元気に働いていたのにとつくづく何が起るのかわからないう「一寸先は闇」を公でも私でも味わいました。

こうなったらストレスをためず長生きに専念し、楽しく、愉快に健康で後の30年を(80歳まで生きるつもりです)生きていくことと思います。今頃気がついたかと思われる方も見えるかと思いますがロータリーでは7月より国際奉仕の委員長を仰せつかっております。会員皆様の大いなる協力の下、全力を尽くして頑張っていく所存です。

今年もよろしくお付き合い下さいますようお願い申し上げます。

年男年頭所見 加藤巳彦

年男といわれて、自分も今年48歳になんか驚きのため息をもって受け止めております。

つい最近40歳台に突入し、「アラフォー」だと思っておりますが、もうすぐ50歳。特に、この最近1年があっという間に過ぎていきますので、1日1日を真剣に生きなければという思いが強くなります。

論語の中に、「四十にして惑わず、五十にして天命を知る」とあります。次に年男になるときは60歳。60歳は人生の一つの節目(還暦)でありますから、それまでのこれからの12年間を人として成長していけるよう仕事を通して日々精進していく所存でありますので、今後とも皆様の「指導」「鞭撻」のほどよろしくお願い申し上げます。

受入青少年交換学生挨拶

(1月14日例会)

アンナ・カトゥリ・マチルタ・サハラコルピ

皆さん、こんにちは。あけましておめでとうございます。去年お世話になりました。今年もどうぞよろしくおねがいします。

この一ヶ月間たくさん面白いことがありました。12月の初めにほ

かの留学生と一緒にティスニランドとティスニシーへ行行って、2日間遊びました。とても楽しかったです。ロータリークラブの忘年会に出席ができて、うれしかったです。ホストファミリーの皆さんにも会えて、よかったです。23日に尾上さんと前田さんと山登りをしました。とてもすばらしかったです。また大変お世話になりました。ありがとうございます。

クリスマスには剣道のけいこをしたり、友達のクリスマスパーティーに行ったりしました。28日に剣道部の先生の家におもちをつきに行きました。そしてまぢやをたてたり、ことをひいたりしました。とても楽しかったです。30日に大須観音におそつじをしに行きました。お寺の生活を知ることができて、面白かったです。おみやげにはじよやのかねをつきました。おかへさん、どうもありがとうございました。それからお寺でいりました。とても混んでいました。次の日には神社でもおまいりしました。

今月の初めに友達とさかえて買い物をしたり、ほかの留学生とカラオケに行ったりしました。でも一週間前にインフルエンザにかかってしまいました。今はよくなりました。

この一ヶ月間とてもいい経験しました。うれいします。

受入青少年交換学生到着

受入学生クリスティ・チン(Kristie Ting)さんが、1月24日(日)オーストラリアから到着しました。2月3日の節分例会に参加予定です。



2月4日(木)例会の案内

例会変更 2月3日(水)

節分例会(職場例会)

於 大須観音
集合 12時30分

広報委員会

吉田 明夫 近藤 明美
横内 恭・浅井 隆宣